

第5次小平市こども読書活動推進計画

— こどもが本と出会うために —

【令和7年度進捗状況】

令和8年9月
小平市教育委員会

目 次

第 5 次小平市こども読書活動推進計画 取組項目一覧	・ ・ ・ 1
----------------------------	---------

第 1 家庭における読書活動の推進	・ ・ ・ 2
-------------------	---------

第 2 学校等における読書活動の推進	・ ・ ・ 5
--------------------	---------

第 3 図書館・地域における読書活動の推進	・ ・ ・ 8
-----------------------	---------

第5次小平市こども読書活動推進計画（令和7年度～令和11年度）取組項目一覧

施策項目の【新】は第5次計画における新規項目

分類	No.	取組項目	所管部署・関係部署	頁
分類1 家庭における 読書活動の推進	1	乳幼児とその保護者へのサービス	図書館	2
	2	ブックスタートの実施	図書館・ こども家庭センター	3
	3	図書館における行事の定期的な開催	図書館	3
	4	子育て支援課との連携	こども若者みらい課※・ 図書館	3、4
分類2 学校等における 読書活動の推進	1	学校図書館指導年間計画の作成と実施	学校・指導課	5
	2	学校における市立図書館資料の活用	図書館・学校	5
	3	学校図書館図書標準に基づく学校図書の整備	学務課・学校	5
	4	学校図書館担当教諭の資質向上	指導課・学校	5
	5	啓発・広報の充実	学校・指導課	5
	6	児童・生徒の主体的な読書活動の推進	学校・指導課	6
	7	市立小・中学校の学校図書館の機能の充実	学校・図書館・指導課	6
	8	学校司書への研修会等の開催	図書館・学校	6
	9	学校図書館相談員による学校図書館運営支援 【新】	図書館・学校	6
	10	多様なこどもたちが利用しやすい読書環境の整備	図書館・指導課・学校・ 障がい者支援課	6、7
	11	幼稚園における読書活動の推進	図書館	7
	12	保育園における読書活動の推進	保育課・図書館	7
分類3 図書館・地域における 読書活動の推進	1	小学校入学時における図書館利用の案内	図書館・学校	8
	2	小・中学生に対する夏休みの読書支援	図書館・学校	8
	3	小学生から高校生向けの参加型図書館行事の開催	図書館	8
	4	市立小・中学校におけるブックトークの実施	図書館・学校	9
	5	読み聞かせに関する講座の実施	図書館・ 地域学習支援課	9
	6	こどもの読書に関わる講座等の実施 【新】	公民館	9
	7	中高生にとって魅力ある図書館の環境整備	図書館	9
	8	こどもの自由な読書の推進	図書館	10
	9	職場体験の受け入れ	図書館・学校	10
	10	中高生が主体となる事業の開催 【新】	図書館	10
	11	多様なこどもたちが利用しやすい読書環境の整備	図書館・ 障がい者支援課	10、11
	12	デジタルアーカイブの学習への活用	図書館・学校	11
	13	情報リテラシーの向上への支援	図書館・学校	11
	14	情報発信・広報の充実	図書館	11
	15	小平市子ども文庫連絡協議会への支援と協働	図書館	11、12
	16	児童館における読書活動の推進	こども若者みらい課※	12
	17	放課後こども教室における読書活動の推進	地域学習支援課	12
	18	学童クラブにおける読書活動の推進	こども若者みらい課※	13
	19	児童文学に関する行事の開催	図書館	13
	20	リサイクル本の提供	図書館	13
	21	子ども読書の日にちなんだ行事の開催	図書館	13
	22	図書館におけるこどもの居場所づくり 【新】	図書館	13

※令和8年度の組織改正により、子育て支援課からこども若者みらい課へ変更

【第5次小平市こども読書活動推進計画】令和7年度 進捗状況調査報告書

1 家庭における読書活動の推進

施策項目の【新】は第5次計画における新規項目

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
1	乳幼児とその保護者へのサービス	図書館	・乳幼児タイムの実施 乳幼児と保護者が、読み聞かせする声などを気兼ねすることなく図書館に滞在できる時間帯を設定	・中央図書館で、毎週火曜日午前 10 時 30 分から正午まで「乳幼児タイム」を実施した。	・今後も継続して実施する。 ・地区図書館においては、敷地が狭いため、利用者の理解が深まるよう周知に努めていく。
			・乳幼児と保護者が、絵本とふれあいながら、安心して図書館で過ごし、親子で読書に親しめる居場所づくり	・中央図書館の乳幼児コーナーに、こども用のいすを増やし、ウレタンマットを敷くなど、安心して利用できるような環境づくりを行った。 ・乳幼児と保護者が参加する「絵本のへや」を全館で実施した。実施後、親子で絵本を楽しむ場を提供するため部屋をそのまま開放した。 ・未就学児とその保護者を対象に、イベント「休館日の図書館へようこそ」を実施した。【中央図書館】 参加：6 家族 12 名 ・新しい小川西町図書館について、図書館利用者にとって居心地の良い施設が実現できるよう引き続き調整した。	・「絵本のへや」終了後、周囲に気兼ねなく絵本を楽しむ場を提供でき、参加した親子同士の交流を生むきっかけにもなったため、継続して実施する。 ・引き続き、安心して心地よく図書館利用ができるよう、図書館の環境づくりに努める。
			・プレパパ・プレママの方々や育児中の保護者への支援	・中央図書館の「出産子育て応援コーナー」において、古い育児書等を除籍して新しく本を購入し、新しい出産・育児の情報提供に努めた。 ・花小金井図書館に、効率よく子育てに関する資料を探せるよう「子育て応援コーナー」を設置した。 ・出産を控えた方や 3 歳までのこどもがいる家庭を対象に、育児本や絵本、自宅で楽しめるわらべ歌のリストなどをセットにした「本で子育ておうえんセット」の貸出しを行った。【全館】 貸出数：95 セット ・学園西町地域センターで実施している「こどもひろば」からの依頼により、乳幼児とその保護者に向けて「出張絵本のへや」を実施した。 開催：1 回	・引き続き必要な情報を提供し、子育て支援につながる企画を検討する。

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
2	ブックスタートの実施	図書館・ こども家庭 センター	・3～4 か月児健康診査時、こどもと保護者にボランティアが読み聞かせをした後に絵本を配付	・3～4 か月児健康診査時にこどもと保護者に対し、ボランティアの読み聞かせの後で絵本を手渡すブックスタート事業を引き続き実施した。年間で24回実施し、健診受診者1,225名を対象に、絵本と赤ちゃん絵本リスト、図書館利用者登録申込書を合計1,217名分配付した。 ・読み聞かせのボランティア向け講演会「赤ちゃん絵本のヒミツ～制作から読み聞かせまで～」を実施した。【中央図書館】 講師：一戸盟子氏（株式会社福音館書店 月刊誌編集部長） 参加：44名	・子育て中に図書館を利用するきっかけづくり、また絵本を活用した子育て支援の促進の場として充実を図る。 ・家庭においても絵本を通じたこどもと保護者とのふれあいの時間を持ってもらうきっかけづくりとする。
3	図書館における行事の定期的な開催	図書館	・各図書館で「おはなし会」、「絵本のへや」を定期的で開催し、また季節に合わせた特別なおはなし会を開催	以下の事業を実施した。【全館】 ・定例の「おはなし会」 平日昼間は、働いている保護者が多いことや、授業等で図書館に来られないこどもたちが多いことから、土曜、日曜の「おはなし会」を継続して実施した。 4歳児から小学生の部 実施回数：199回 参加：延べ874名 ・「よるのおはなし会」 夏の季節に合わせた少し怖い内容の「おはなし会」 実施回数：8回 参加：延べ406名 ・「スペシャルおはなし会」 クリスマスシーズンに合わせた「おはなし会」 実施回数：8回 参加：延べ204名 ・「絵本のへや」 0歳児からのこどもと保護者を対象とした絵本の読み聞かせや手遊び、わらべうた等の実施 実施回数：94回 参加：延べ1,080名 ・4月23日の「子ども読書の日」に合わせ4月1日から5月21日までを「こだいらこども読書月間」とし、全館で絵本の展示や本のセットの貸出し、「読書ノート」の配布等、こどもと本を結ぶ行事を開催した。	・土曜日、日曜日の「おはなし会」では、平日に来られないこどもたちや保護者に参加してもらうことができたため、継続して実施する。 ・「よるのおはなし会」、「スペシャルおはなし会」は、こどもが多く集まる会だったため、適正な人数を検討し、内容を工夫して今後も開催していく。
4	子育て支援課との連携	こども若者 みらい課	・「子育てガイド」の発行、こども向け図書館行事の掲載	・「こだいら子育てガイド」に図書館情報やこども向け図書館行事の案内を掲載して9,000部発行し、図	・今後も継続して実施し、情報提供する。

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
	※令和8年度の組織改正により、子育て支援課からこども若者みらい課へ変更			書館のほか、公民館、保育園、関係機関等、子育て世代の利用者の目に触れる場所に設置した。 ・母子健康手帳交付時・転入手続き（手当等）時や子育て中の保護者の目に触れるよう、各公共施設等に設置したことで、図書館の情報を提供することができた。	
		図書館	・こども若者みらい課発行の、子育てに関するガイドブックの受け入れ	・図書館情報も掲載した「こだいら子育てガイド」を図書館資料として受け入れ、地域資料コーナーに配架した。また、配布用に子育て関連コーナーに設置した。	・今後も相互協力を行い、それぞれの情報が子育て世代の家庭に届けられるよう努める。

2 学校等における読書活動の推進

施策項目の【新】は第5次計画における新規項目

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
1	学校図書館指導年間計画の作成と実施	学校・指導課	・司書教諭等を中心とした各教科等の学習活動と読書活動推進に関わる計画の作成、図書館利用の促進、読書時間の確保等の実施	・全ての小・中学校で読書活動に関わる全体計画及び年間指導計画を作成した。 ・各教科等の授業において、学習内容と関連付け、学校図書館の利用を促進した。また、読書活動の時間を、年間を通して計画的に確保し、児童・生徒が読書に親しめるようにした。	・全体計画と年間指導計画の内容について適切な実施を継続して行う。 ・各教科等の授業において、年間指導計画に沿った学校図書館の活用と読書活動の時間の確保について、継続して行う。
2	学校における市立図書館資料の活用	図書館	・市立図書館の職員が選んだ調べ学習用図書の貸出・配送（特別団体貸出）、年度ごとの学級文庫用の図書貸出・配送（団体貸出）	・調べ学習図書の貸出： 小学校：18校 10,158冊、中学校：3校 548冊 ・学級文庫への貸出： 小学校：12校 8,800冊、中学校：0校 0冊	・今後も、調べ学習用図書の充実を図っていくとともに、授業に役立つよう学校からの依頼に応じる。 ・古くなった調べ学習用図書を順次新しいものに入れ替える。 ・今後も、学級文庫用図書の貸出事業を行うにあたって、学校からの依頼を受け学校図書館相談員が選本する。
		学校	・市立図書館から調べ学習用に貸し出された資料等の学校での活用	・図書館が所蔵する資料等を借用し、調べ学習等の授業において活用した。	・今後も活用する。
3	学校図書館図書標準に基づく学校図書の整備	学務課・学校	・学校図書館図書標準に基づく図書の計画的な購入・廃棄による学校図書の整備	・学校図書館の蔵書数の基準は、文部科学省の「学校図書館図書標準」で学級数などに応じて示されている。蔵書数の基準の達成に向けて、各学校の購入方針を考慮した令達予算を配当した。 学校図書館図書標準達成校数：23校（小学校17校、中学校6校） ・学校図書の廃棄基準については、全国学校図書館協議会で作成している「学校図書館図書廃棄基準」に準拠して計画的な廃棄を行った。 学校図書館蔵書新鮮率：小学校 3.8% 中学校 5.1%	・学級数の急な増加により「学校図書館図書標準」を下回る場合があるため、学級数などに応じた学校への令達予算の配当により、各校の裁量を確保しつつ、購入と廃棄のバランスを図り「学校図書館図書標準」の達成を目指す。 ・「学校図書館図書標準」を達成しつつ、蔵書新鮮率を高めることで魅力ある学校図書館づくりに努める。
4	学校図書館担当教諭の資質向上	指導課・学校	・学校図書館担当教諭による図書館整備・運営の指導、学校内の協力体制の推進 ・学校図書館担当教諭の指導力向上、各学校との情報交換	・年1回の学校図書館司書教諭等連絡協議会において、他校や他自治体、ICTを活用した事例等を共有するなどして、担当教諭の指導力向上を図った。	・図書館の価値について再確認し、児童・生徒の読書意欲を高めるための指導の工夫について、事例を共有するなどして引き続き取り組む。
5	啓発・広報の充実	学校・指導課	・読書週間等の活用、図書館だよりの発行等	・各学校において、年度当初や読書週間に図書館だよりを発行した。	・今後も、読書への関心が深まるような広報を継続して実施する。

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
6	児童・生徒の主体的な読書活動の推進	学校・指導課	・図書委員会の取組や児童・生徒自身による主体的な読書活動の活発化	・一部の学校において、読書習慣の定着や言語活動の充実、及び発信する力の育成を図るため「ビブリオバトル」を行った。	・今後も、児童・生徒の主体的な読書活動を活発化するために、児童会・生徒会を中心とした主体的な取組事例を共有する。
7	市立小・中学校の学校図書館の機能の充実	学校・図書館 ・指導課	・こどもが図書に親しみ、問題解決のための情報収集や探究活動に主体的に取り組む能力を育成するための、学校図書館における「読書センター」、「学習センター」、「情報センター」機能の充実	・学校図書館司書教諭等連絡協議会を1回開催し、これからの学校図書館の在り方について学ぶとともに、各校の取組について情報交換を行った。 ・学校司書を対象に研修を行い、学校図書館の機能の理解・啓発を行った。	・学校図書館の現状を確認し、児童・生徒の主体的な探究活動につながる機能の充実を検討する。 ・学校において、図書館資料を使って授業を行うことや、授業に関連した資料検索を学校司書に相談するなどの取組を行うことで学習情報センター機能の周知と充実を図り、今後も継続して行う。
8	学校司書への研修会等の開催	図書館・学校	・学校司書への研修会等の実施	・学校司書を対象に、講義や事例研究等の研修を行い、学校図書館の機能の理解・啓発を行った。 実施回数：7回 参加：延べ157名	・今後も、研修会を定期的に実施し、学校司書の資質の向上に努める。
9	学校図書館相談員による学校図書館運営支援【新】	図書館・学校	・学校図書館の日常的な運営、システム操作、選書、蔵書点検等に関わる学校司書への支援	・学校連携推進館である仲町図書館に配置されている学校図書館相談員により、システム操作関連の相談に対応した。	・今後も、図書の受け入れ・廃棄や蔵書点検、児童・生徒の進級に関するデータ処理等、システムに関する相談支援を継続する。 ・仲町図書館を中心とした学校司書との情報共有や学校司書研修の更なる充実を図るために、今後も定期的に学校図書館を訪問し、学校図書館システムの環境整備等を進める。
10	多様なこどもたちが利用しやすい読書環境の整備	図書館	・特別な支援を必要とするこどもの特性に配慮した読書環境の整備と読書機会の充実 ・視覚に障がいのある方などを対象とした情報提供サービス「サピエ」の利用方法の紹介や、図書館所蔵のデイジー図書、布の絵本、LLブック等の学校図書館への提供による読書活動の支援 ・読書バリアフリー法に基づく、視覚障がい等のあるこどもが学校図書館を利用しやすくなる施策の在り方の研究	・図書館で、布の絵本・遊具や点訳絵本、児童書のデイジー図書や大活字本、外国語の絵本等を収集・配架した。 ・図書館において「発達障がい啓発週間展示」や「障害者週間特別展示」で、デイジー図書、マルチメディアデイジー図書、LLブックなどの展示をし、通常の活字を読むことが困難なこどもに対して様々な形態の資料を紹介した。 ・東京都立特別支援学校に、団体として図書の貸し出しを行った。【小川西町図書館】 ・休館日に東京都立特別支援学校の来館を受け入れた。絵本の読み聞かせを行ったほか、図書館への来館に困難を感じているこどもたちが保護者等と一緒に自由に本を楽しむ時間を設けた。 【中央図書館】 開催：1回	・今後も、支援を必要としているこどもや周りの大人へ情報の周知を図る。 ・今後も、学校図書館との連携を図る。 ・読書バリアフリー法に基づく学校図書館との連携について研究する。

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
		指導課・学校 ・障がい者 支援課		・個別の実態に応じた図書を、図書館と連携して準備・活用した。 ・図書館と連携し、児童・生徒の多様な興味や学習のニーズに応じて、幅広いジャンルやテーマの本を揃えた。また、こどもたちの特性を考慮して、写真や図、絵が多くある本や短編集等の内容が簡潔にまとめられている本なども揃えた。 ・「発達障がい啓発週間展示」では、図書館、障がい者支援課が行う展示とともに、指導課では小平市立学校の特別支援教育についての展示を行った。	・今後も図書館と連携し、児童・生徒が読みたい本を探しやすい配架の工夫などの環境整備に努める。
11	幼稚園における読書活動の推進	図書館	・幼稚園の図書館見学の受け入れ ・読み聞かせに関する講座の保護者への情報提供	・市内幼稚園の図書館見学を受け入れた。館内の見学の他、児童コーナーの絵本の探し方や利用の際の注意点を伝えるなど、こどもたちの今後の図書館利用に役立つ内容を説明した。【中央図書館】 受入：1 園 参加：33 名	・図書館見学では、こどもたちの興味を引き、図書館の面白さを直接伝えることを中心に、今後も継続して実施する。
12	保育園における読書活動の推進	保育課・ 図書館	・保育士による絵本の読み聞かせや、小平市子ども文庫連絡協議会の「いとぐるま」の協力によるおはなし会の実施 ・イベント情報やおすすめ本等についての保護者への情報発信	・保育士がこどもたちに日々読み聞かせを行い、こどもたちが自ら絵本を手にとることができる環境を年齢に応じて整えた。 ・読書週間の前後に、「絵本に出てくるメニュー」を給食として8回提供した。 ・「いとぐるま」による「おはなし会」を実施した。 実施園：7 園 実施回数：60 回 ・保育園のこどもたちを図書館に招待し、絵本のへやを行った。【大沼図書館】 受け入れ：1 園 参加：33 名	・こどもたちが絵本と触れ合うことで触発された様々な興味関心が、保育内容の充実につながり、それが更なる読書活動の推進となるため、引き続き取り組む。

3 図書館・地域における読書活動の推進

施策項目の【新】は第5次計画における新規項目

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
1	小学校入学時における図書館利用の案内	図書館・学校	・すべての新1年生に対して、入学後、学校を通してこども用市立図書館利用案内を配布	・図書館の夏休みおすすめ本リスト配付時に、1年生に対して利用登録申込書を配付した。	・小学校入学時に、もれなく情報が届けられるよう学校と連携する。
2	小・中学生に対する夏休みの読書支援	図書館・学校	・図書館職員が選んだ、夏休みにこどもたちに読んでほしい本の紹介リストを作成し、市内小・中学校に配布。また、夏休み期間に全館でおすすめ本とリストを別置	・小学校低学年、中学年用に各18冊、高学年用に17冊、中学生用に18冊を紹介したリストを市立小・中学校の児童・生徒全員に配付するとともに、図書館に別置コーナーを設けた。 別置冊数：小学生1,560冊、中学生328冊 ・本を借りてシールを集めるとプレゼントがもらえるイベントを実施した。【中央図書館】	・今後も楽しく読める良質な本を紹介する。
3	小学生から高校生向けの参加型図書館行事の開催	図書館	・図書館の仕事を体験してもらう企画として、小学生向けには「夏休み家族一日図書館員」、中高生向けには「図書館ボランティア体験」などの開催	図書館で次の行事を実施した。 ・「夏休み家族一日図書館員」【全館】 参加：25名 ・中学生・高校生向け「図書館ボランティア体験」【中央図書館】 参加：7名 このほか、各図書館において、次の行事を実施した。 ・「おはなし工作会」【中央図書館】 実施回数：3回 参加：27名 ・「英語でおはなし会」【中央図書館】 参加：40名（こども22名、保護者18名） ・「こどもライブラリーコンサート」【仲町図書館】 実施回数：2回 参加：177名 ・「図書館で“ぼうさい”について学ぼう！」【小川西町図書館・上宿図書館共催】 参加：16名 ・「親子で楽しむおえかきワークショップ」【喜平図書館・津田図書館共催】 参加：親子12組28名 ・「消しごむハンコを彫ってオリジナルしおりを作ろう」【大沼図書館・花小金井図書館共催】 参加：12名	・今後も小学生から高校生の世代の関心をひく内容の行事の実施を検討する。

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
4	市内小・中学校におけるブックトークの実施	図書館・学校	・学校からの依頼により、図書館職員が授業や全校集会においてブックトークを実施	・学校からの依頼により、クラス単位での実施や、体育館での実施、各クラスへの全校放送での実施など、学校の状況に応じて実施した。 実施校数：小学校4校、中学校1校	・今後もこどもたちの読書活動のきっかけとなるよう様々な分野を取り入れ、新たなテーマでのプログラム作成を検討する。
5	読み聞かせに関する講座の実施	図書館	・図書館職員等を講師とした読み聞かせや絵本の紹介などを行なう講座等の実施	・読み聞かせボランティアを対象に講座を実施した。 ① 小平地域教育サポート・ネット事業において、小平第十三小学校で読み聞かせ活動を行うボランティアに対し「読み聞かせ講座」を実施した。 実施回数：1回、参加：13名 ② 外部講師を依頼し、学校や地域でこどもたちに読み聞かせの機会のあるボランティア等を対象に「絵本の読み聞かせ実践講座」を開催した。 【中央図書館】 実施回数：全2回、参加：23名	・図書館職員を講師とした「読み聞かせ講座」について、今後も広く周知を行い実施する。 ・講師を招いて行う「絵本の読み聞かせ実践講座」は、良質な本の選び方や読み聞かせについての講義と、読み聞かせの実践の両方が学べる講座であり、今後も継続して実施する。
		地域学習支援課	・「小平地域教育サポート・ネット事業」における地域住民等のボランティア対象の研修等において、図書館員を講師とした講座等を実施	・学校図書館ボランティアの養成等を目的とする講座を実施した。 実施校数：11校、15講座、参加：延べ190名	・今後も継続を図り、こどもの読書環境の充実につなげる。
6	こどもの読書に関わる講座等の実施【新】	公民館	・こどもが読書するきっかけづくりとなる定期講座やイベントの実施 ・デジタル利用促進に資する講座の実施	・中央公民館の「こだいら子育て・プレパパプレママフェスタ」において、中央図書館によるこどもを対象とした絵本の紹介や読み聞かせを実施した。 ・小川公民館の土曜こども広場「友・遊」と同時開催で、中央図書館出張「おはなし会」を実施した。 実施回数：1回、参加：7名	・絵本を通し、こどもの感受性や創造性を豊かにし、親子のコミュニケーションを図る機会の創出につながる講座やイベントの実施に努める。 ・こどものデジタル利用促進に資する講座を実施する。
7	中高生にとって魅力ある図書館の環境整備	図書館	・ティーンズコーナーの充実、こどもが滞在しやすい居場所づくりなどの環境整備	・各図書館のティーンズコーナーに、ティーンズ世代向けの図書・雑誌を収集・配架し、ティーンズ世代に興味・関心をもってもらうための取組を行った。 ・中央図書館では、「仕事」「進路」「部活動」に関する本の展示を行った。 ・ティーンズ委員会で「ティーンズ委員会大賞」の本を選び、結果をポスターで各図書館に掲示した。委員が大賞本等のPOPを作成し、仲町図書館ティーンズコーナーで大賞本・大賞候補本とともに展示した。	・今後も中高生を中心としたティーンズ世代の関心をひくような内容の展示・行事を企画する。

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
8	こどもの自由な読書の推進	図書館	・こどもの自由な読書につながる取組の実施	・「読書ノート」を作成して秋の読書週間に配布及びホームページに掲載し、本を 5 冊読んだ記録を図書館に提出したこどもにプレゼントを渡す企画を実施した。 - 配布冊数：1, 223 冊 ・「読書手帳」を作成し、本を 20 冊読んで記録を図書館に提出した小学 5 年生から 18 歳までのこどもを対象にプレゼントを渡す企画を実施した。 - 配布冊数：1, 594 冊 ・読書のきっかけとなり、その後の学習や読書活動につながるものとして令和 3 年度に導入した学習マンガの新規購入を継続して行った。 ・本を選べないこどもが本を手取るきっかけ作り、自分では選ばない本を読む機会の提供として、テーマと年齢ごとにまとめた本のセットの貸出を行った。 ・各館の児童書展示コーナーにおいて、季節に応じた図書の展示を行った。 ・本を借りてシールを集めるとプレゼントがもらえるイベントを実施した。【中央図書館】（再掲）	・作成した「読書ノート」を、イベント性を持たせながら活用する。 ・今後も、こどもが楽しく参加し、本に親しめる取組を企画する。
9	職場体験の受け入れ	図書館・学校	・図書館の様々な業務を体験してもらう中高生の職場体験などの受け入れ	・職場体験として中学生 35 名を受入れた。 ・インターンシップ実習生として大学生 1 名を受け入れた。【中央図書館】	・今後もキャリア教育の一環として、また、図書館サービスへの理解を深める機会を提供するため実施する。
10	中高生が主体となる事業の開催【新】	図書館	・ティーンズ世代に読書活動推進の働きかけをおこなうティーンズ委員会など、中高生が主体となり同世代の読書の関心を高める取組を実施	・4 回の委員会を開催した。 ・委員による話合いのもと、フィクション部門・ノンフィクション部門で各 1 冊の大賞作品を選出した。 ・委員が大賞本等の POP を作成し、仲町図書館ティーンズコーナーにて大賞本・大賞候補本とともに展示した。（再掲） ・大賞決定に関するポスターを市内中学校・各図書館に配付し周知を図った。	・今後も学校図書館等と一層の連携を行い、ティーンズ委員会の周知を図る。併せて、新たな取組について検討するとともに、多様な参加者による交流の機会を提供することにより、青少年の読書活動の推進を図る。
11	多様なこどもたちが利用しやすい読書環境の整備	図書館・障がい者支援課	・布の絵本・遊具、点訳絵本や録音図書、大活字本、外国語の図書・絵本の充実 ・「サピエ」からダウンロードしたデイジー図書の貸出	・サピエからのダウンロードを含むデイジー図書 577 タイトルについて個人貸出を行った。 ・「発達障がい啓発週間展示」や「障害者週間特別展示」で、デイジー図書、マルチメディアデイジー	・引き続き、通常の活字資料の利用に困難があるこどもの読書を支援する資料・体制の充実を図る。

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
			・デージー図書、マルチメディアデージー図書、LLブック、大活字本等のPR ・読書バリアフリー法に基づく、視覚障がい等のあるこどもが市立図書館を利用しやすくなる施策の在り方の研究	図書、LLブックなどの展示をし、通常の活字を読むことが困難なこどもに対して様々な形態の資料を紹介した。（再掲） ・「発達障がい啓発週間展示」では、障がい者支援課と連携して、ペアレントメンター（発達障がいのこどもを持つ親の相談員）事業、白梅学園大学小平市連携療育事業、児童発達支援センターの紹介も併せて展示した。 また、指導課は小平市立学校の特別支援教育についての展示を行った。 ・布の絵本・遊具で遊ぶイベントを実施した。	・今後も支援を必要としているこどもや周りの大人たちに情報提供する。 ・読書バリアフリー法に基づく図書館の施策の在り方について研究する。
12	デジタルアーカイブの学習への活用	図書館・学校	・デジタルアーカイブ上へ郷土資料等を掲載し、地域学習への活用を促進	・補修を行った東京都の指定有形文化財（古文書）に認定されている小川家文書や、市指定文化財である當麻家文書などの貴重な歴史資料を、ホームページで公開した。	・デジタルアーカイブのコンテンツのさらなる充実を図り、利用促進のため広く周知する。
13	情報リテラシーの向上への支援	図書館・学校	・こどもの情報リテラシーの向上を支援するためのわかりやすい情報や資料の充実 ・電子書籍・新聞等の活用	・パスファインダー（調べ方の案内）をホームページで公開した。 ・事典や図鑑などが閲覧できる電子書籍「Kinoden（キノデン）」と世界約120か国、7,000タイトル以上の新聞・雑誌の閲覧が可能な「PressReader（プレスリーダー）」を導入した。	・児童・生徒が調べ学習等に活用できるレファレンスブック（参考図書）の充実を図る。 ・今後も電子書籍の購入をすすめ、コンテンツの充実を図り、利用促進のため広く周知を図る。
14	情報発信・広報の充実	図書館	・イベントの情報や図書館の情報をホームページや市の公式LINE等を活用して情報を広く発信	・図書館で行っている展示の資料リストを図書館ホームページから閲覧して予約もできるようにWeb-OPACに掲載した。 ・イベント情報などを、図書館ホームページをはじめ、公式LINEやXなどで広く周知した。	・今後も、図書館のホームページをさらに見やすく使いやすくし、魅力ある情報を伝えられるよう充実を図る。
15	小平市子ども文庫連絡協議会への支援と協働	図書館	・地域でこどもの読書活動推進のための活動を行う小平市子ども文庫連絡協議会に対する活動場所の提供や行事の共催等による支援	・協議会の自主活動の場所の提供及び市との共催行事を実施した。【中央図書館】〈共催行事〉 ・定例の「おはなし会」 4歳児から小学生の部 実施回数：199回 参加：延べ874名（再掲） ・講演会「子どもはやっぱり本が好き～風渡野文庫の実践から～」 参加：39名	・今後も、図書館行事の共催など、相互協力等を通じ支援を行う。

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
				・こどもが感じているおはなしの世界を大人にも体験してもらう「大人のためのおはなし会」 参加：14 名	
16	児童館における読書活動の推進	こども若者 みらい課	・児童館内の図書コーナーの充実と絵本の読み聞かせや紙芝居などの行事の開催	・各館で読み聞かせイベントを実施した。 【花小金井南児童館】 ・かみしばいサークル「ともしび」による、紙芝居の読み聞かせを隔月実施 参加：延べ 240 名 ・乳幼児向け絵本、小学生向け読み物等の追加 ・保護者向けに子育て情報誌を定期購読で追加 ・こども会議内で読みたい本等についてのアンケートを実施、検討、購入 ・ふれあいデーや親子クラスなどの乳幼児向けイベントの中での職員による読み聞かせを実施 【小川町二丁目児童館】 ・乳幼児向けの読み聞かせイベントを毎月 1 回実施 参加：延べ 165 名 ・乳幼児向け、小学生向けに読み物を追加 ・乳幼児保護者向けのおすすめ絵本や子育てに関する書籍のコーナーを設置 ・小学生、中学生向けに雑誌を追加 【小川町一丁目児童館】 ・乳幼児向けの読み聞かせイベントとして「いっしょにおはなし」を月 1 回実施 ※地域ボランティアによる読み聞かせを開始 参加：延べ 127 名 ・地域の読み聞かせボランティアグループによる、読み聞かせイベント「えほんのせかいへ」を実施 ・乳幼児向け絵本を追加 ・乳幼児、小学生向けにおすすめ本コーナーを設置し、毎月職員が選定して紹介 ・保護者向け（育児情報や料理本など）のおすすめ本コーナーを新設	・利用者の実態に合わせた書籍の選定を、継続して行う。 ・引き続き、中高生が興味を持つ雑誌や書籍等を購入する。 ・乳幼児ふれあいあそび内の読み聞かせに加え、乳幼児クラスでの読み聞かせ、職員推薦図書の紹介を引き続き実施する。
17	放課後こども教室における読書活動の推進	地域学習 支援課	・絵本の読み聞かせや紙芝居等の実施	・小学校全 19 校で実施している放課後こども教室において、紙芝居・読み聞かせ等の教室を 12 校で開催した。	・今後も、事業継続を図り、こどもの読書活動につなげる。

No.	施策項目	所管部署 関係部署	具体的な取組	令和7年度実績	今後の実施予定
18	学童クラブにおける読書活動の推進	こども若者 みらい課	・学童クラブ内の読書の時間の確保及び読み聞かせの実施、図書コーナーの充実	・市直営の学童クラブ（24 クラブ）において、新たに 742 冊（うちマンガ本 508 冊）を購入し、充実に努めた。	・今後も、図書コーナーの充実を継続実施する。
19	児童文学に関する行事の開催	図書館	・大人に向けた児童文学に関する講演会等の開催	・児童文学に関する講演会を開催した。 「きむらゆういち先生講演会～絵本が育てるこどもの夢、そしてあたらしい物語～」【中央図書館】 参加：58 名	・小平市子ども文庫連絡協議会と連携しながら大人に対する児童文学の啓発に取り組む。
20	リサイクル本の提供	図書館	・ブックリサイクル予定の本を市内の保育園等に提供	・市内小学校に 106 冊の資料を提供した。 ・図書館で常設のブックリサイクルコーナーを設置し、児童書を含む 7,493 冊を提供した。	・リサイクル本の有効活用ができるよう、関係機関の要望に応じ、今後も継続して提供していく。
21	子ども読書の日になんだ行事の開催	図書館	・「子ども読書の日（4 月 23 日）」になんだ行事の開催 注）「子ども読書の日」は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」第十条により「国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める」ことを目的に定められている。	・4 月 1 日から 5 月 21 日の期間を「こだいらこども読書月間」とし、各館で「おはなし会で読まれた絵本」や、布の遊具・絵本の展示を行った。また、分室を含めた全館で「読書ノート」の配布を行い、本を 5 冊読んだ記録を図書館に提出したこどもにプレゼントを渡す企画を実施した。 配布冊数：1,411 冊	・今後も市内全域で読書に対するこどもの関心を高めるために、「こだいらこども読書月間」を全館で継続して実施する。
22	図書館におけるこどもの居場所づくり【新】	図書館	・乳幼児と保護者、こどもから中高生までが滞在できる居場所づくり	・中央図書館で毎週火曜日午前 10 時 30 分から正午まで「乳幼児タイム」を実施した。（再掲） ・全館に Wi-Fi を整備した。 ・新しい小川西町図書館について、図書館利用者にとって居心地の良い施設が実現できるよう引き続き調整した。（再掲）	・引き続き、利用者が心地よく滞在できる居場所づくりに努める。

第 5 次 小 平 市 こ ど も 読 書 活 動 推 進 計 画
【令 和 7 年 度 進 捗 状 況】

発 行 令和 8 年 9 月
編集・発行 小平市中央図書館
小平市小川町 2 丁目 1325 番地
電話 042 - 345 - 1246 (代表)
電子メール tosyokan@city.kodaira.lg.jp